

## 鳥海山の火山活動解説資料（平成 28 年 2 月）

仙台管区気象台  
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。  
噴火予報（活火山であることに留意）の予報事項に変更はありません。

### ○ 活動概況

- ・噴気など表面現象の状況（図 1）  
上郷に設置している遠望カメラによる観測では、噴気は認められませんでした。
- ・地震や微動の発生状況（図 2）  
火山性地震及び火山性微動は観測されませんでした。
- ・地殻変動の状況（図 3、図 5）  
火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。



図 1 鳥海山 山頂周辺の状況（2月12日）  
上郷（山頂の北西約 10km）に設置している遠望カメラの映像です。

この火山活動解説資料は、仙台管区気象台のホームページ (<http://www.jma-net.go.jp/sendai/>) や、気象庁ホームページ (<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成28年3月分）は平成28年4月8日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土地理院、東北大学のデータを利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図50mメッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平26情使、第578号）。



図2 鳥海山 火山性地震の日別回数（2010年9月～2016年2月）

- ・ 図の灰色部分は機器障害による欠測です。
- ・ 観測開始以来、火山性地震は観測されていません。

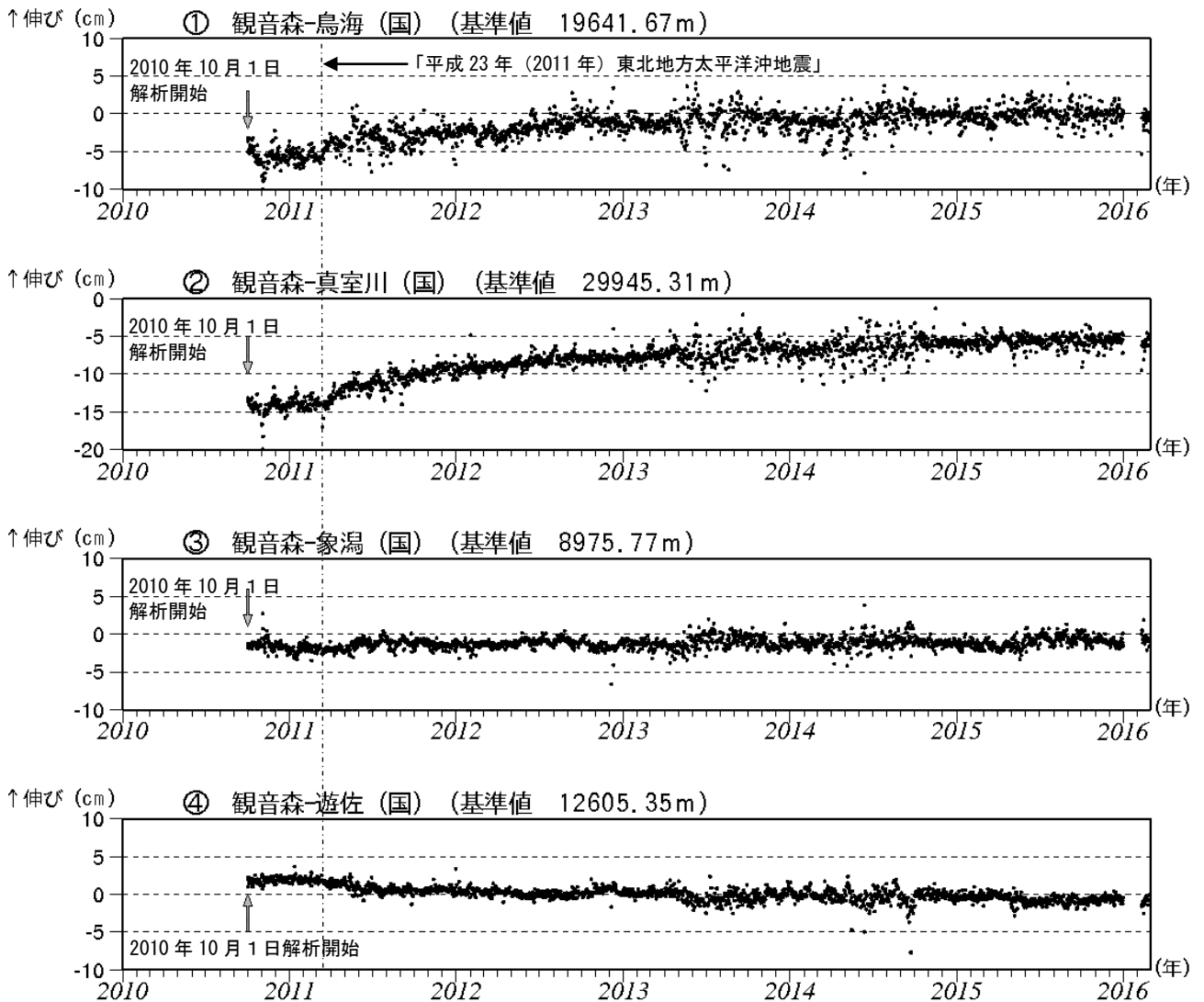


図3 鳥海山 GNSS<sup>1)</sup> 基線長変化図（2010年10月～2016年2月）

- 1) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。
- ・ 今期間は火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。
  - ・ 2011年3月11日以降の変動は、「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」による影響であり、火山活動によるものではないと考えられます。
  - ・ 「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」に伴うステップを補正しています。
  - ・ ①～④は図5のGNSS基線①～④に対応しています。
  - ・ 各基線の基準値は補正等により変更する場合があります。
  - ・ グラフの空白部分は欠測を表しています。
- (国) : 国土地理院

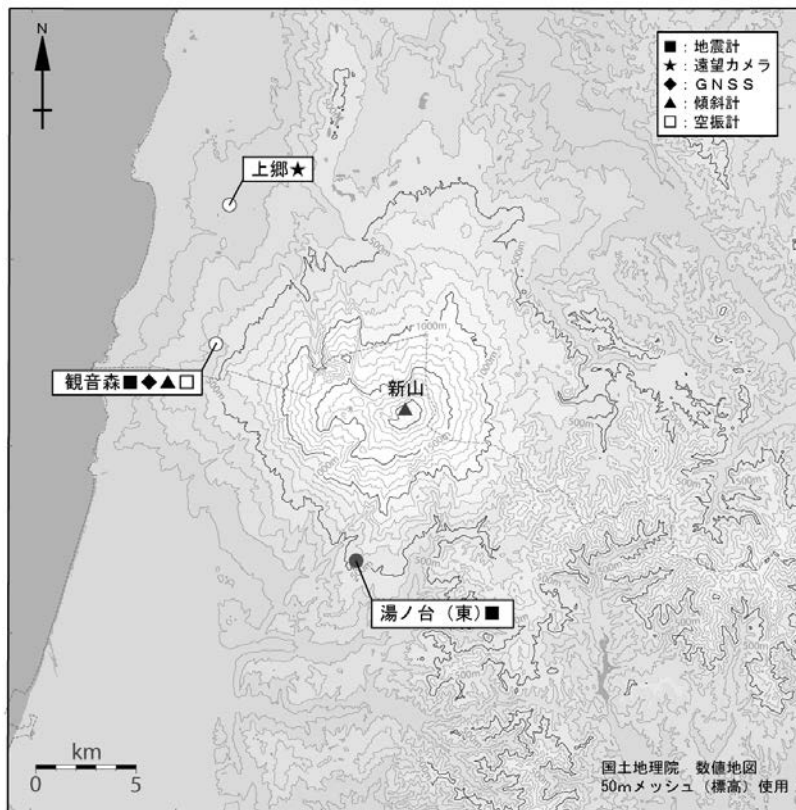


図4 鳥海山 観測点配置図

小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。  
 （東）：東北大学

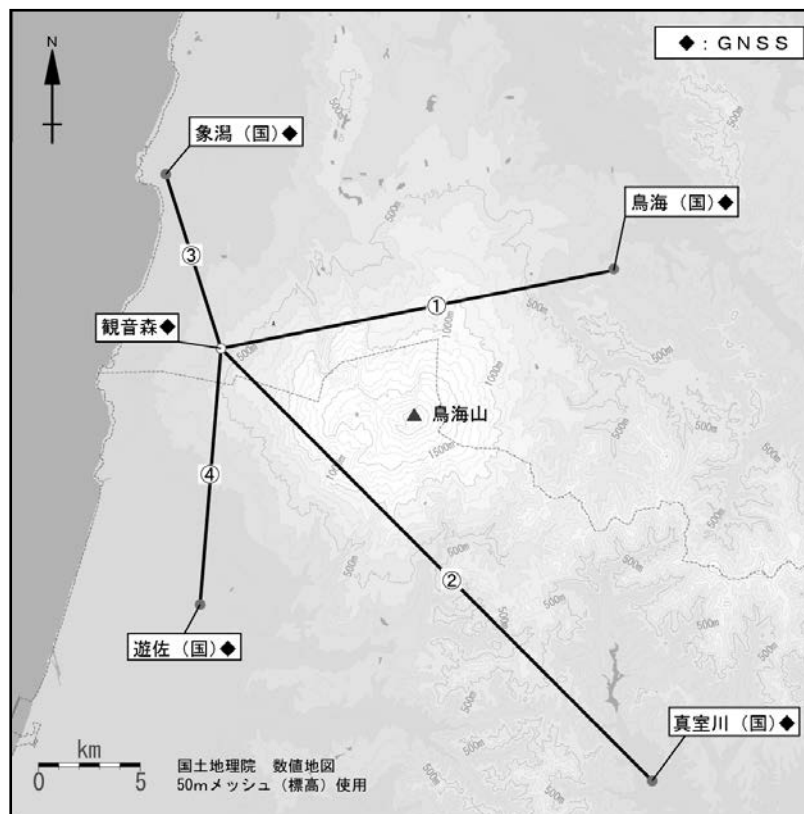


図5 鳥海山 GNSS 観測点配置図

小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。  
 （国）：国土地理院